（別表2）

事業所名　グループホーム　銀河

作成日：　令和　　3年　　5月　　31日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	面会ができない今、ドライブなどで住んでいた町へ訪れているが、その時間を増やしたい。	コロナ禍にあっても外出への機会を増やし、車から降りなくても楽しんで頂くようにしたい。	毎月毎に計画を立て、実行できるように取り組む	6ヶ月
2	55	一人一人の「できること」「わかること」を活かして安全かつできるだけ自立した生活を送れるよう一人一人にあったリハビリを行いたい。	全体でのリハビリ運動を行っているも、一人一人に合ったリハビリを提供したい。手つなぎなどの散歩も取り入れたい。	一人一人のリハビリの計画表を作り、計画に沿って実行できるように全職員確認し合う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。